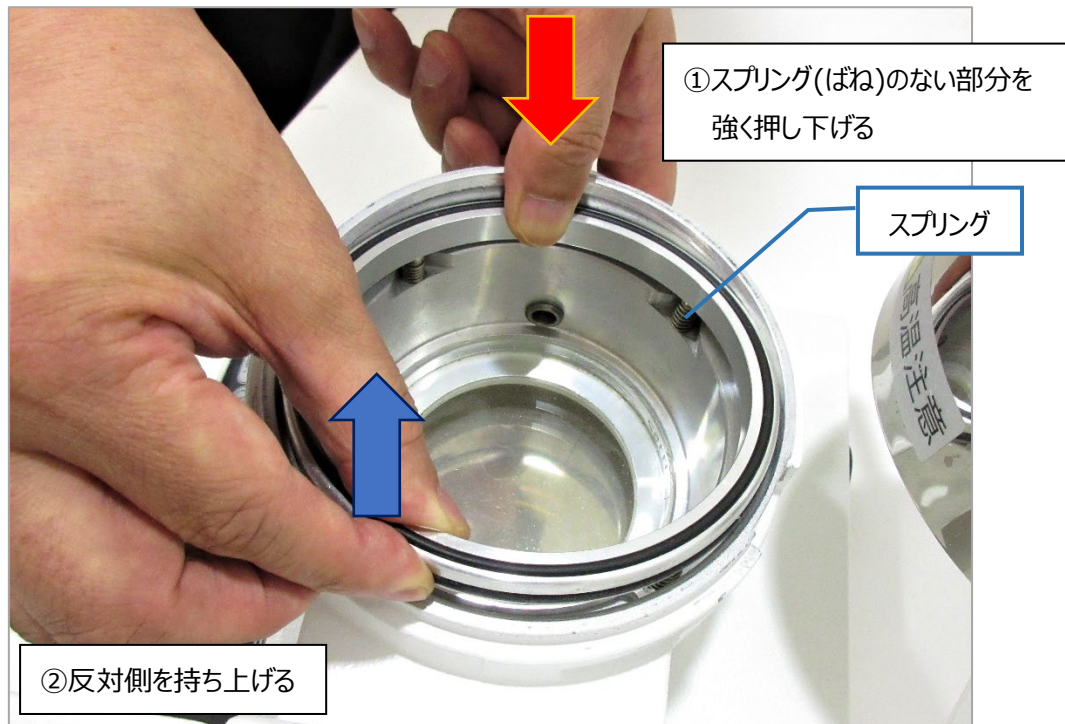


バイオスター チャンバー内部のメンテナンス方法

石膏やほこりなどの汚れによりチャンバー内部のバランシングリングの動きが悪くなると、プレートを十分に挟み込むことができなくなり、プレートの辺りからエアリークが発生することがあります。その場合は、下記のクリーニング方法をお試しください。

1. バランシングリングを外す

一カ所を強く押し下げながら、反対側を持ち上げるようにしてバランシングリングを外します。



2. スプリングとポストを外す

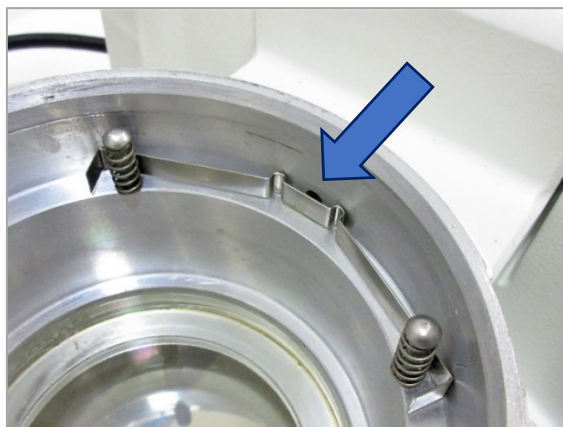
スプリングとポストが4つずつありますので外します。



***2. チャンバー内のエア-流入口に金属の板バネが設置されているタイプの場合**

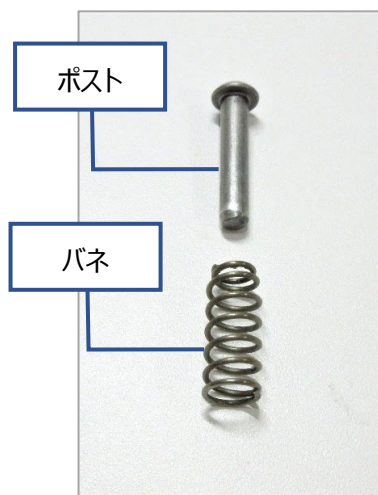
この場合は板バネも外して清掃を行ってください。

「6.」の工程で、バルancingリングを元の位置に戻す前に板バネも写真と同じ位置に戻してください。



3. ポストとばねのクリーニング

ポストとバネの汚れをティッシュ等で拭き、ポストへ多めにシリコングリースを塗布します。



4. バランシングリングのクリーニング

バルancingリングも汚れを拭き取り、側面に薄くシリコングリースを塗布します。



5. チャンバーのクリーニングとグリースアップ

チャンバーとバランシングリングが擦れる部分に溜まった汚れを拭き取った後、シリコングリースを一周薄く塗布します。



バランシングリングの動作部分に薄く塗布する

6. パーツのセッティング

スプリングとポストを全てチャンバー内に戻し、3 回ほどプッシュして滑りを確認します。

その後、バランシングリングも「1.」と反対の動作でチャンバーにセットします。



①スプリングのない部分を押し込む



② ①を行いながら反対側も押し込む

※ご注意※

- ・エア漏れが起きていなくても 2～3 月に 1 回は上記のクリーニングを行うようにしてください。
- ・基本的にはバイオスターに付属しているシリコングリースをお使いください。お持ちでない場合は、ホームセンターなどで柔らかめのシリコングリースをご購入ください。
- ・ワセリンはバランシングリングのゴムに含浸し膨張してしまうため、使用しないでください。
- ・冬場は特にシリコングリースが固まりやすいため、バイオスターのご使用前にバランシングリングを何度か押し下げて、動作を確認してからプレートをセットするようにしてください。

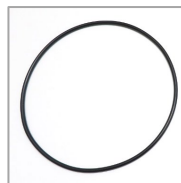
◆バランシングリングの側面や上面にあるゴムに劣化がみられたら

- ・バランシングリングの側面や上面に取り付けてあるゴムにヒビなどが入っている場合は、交換のタイミングです。
下記パーツをお出入りのお取引店様にご注文ください。



■バランシングリング 上面

- ・商品名：シーリングリング 115×3mm 1 個入
- ・商品番号：3125199



■バランシングリング 側面

- ・商品名：シーリングリング 115×4mm 1 個入
- ・商品番号：3130206



※上面(厚み 3mm) と側面(厚み 4mm)では厚みが異なりますのでご注意ください。